

111 Atezolizumab＋Bevacizumab療法

■適応: 切除不能な肝細胞がん

投与量

アテゾリズマブ 1200mg/body day1 60→30min div 3週毎を1コースとして繰り返す。
 ベバシズマブ 15mg/kg day1 90→60→30min div

薬品名	投与時間	day1	…	day8 …	day15	…	day22
①生理食塩液 100mL (ルートキープ)	5分	↓					↓
②生理食塩液100mL＋テセントリク1200mg/body	60分	↓					↓
③生理食塩液50mL (フラッシュ)	5分	↓					↓
④生理食塩液100mL＋アバスチン15mg/kg	90分	↓					↓

投与時の注意
 テセントリク投与時フィルターを使用する。
 Bevacizumabは先発品のアバスチンを使用。ベバシズマブBSは保険適応なし

主な副作用: infusion reaction, 免疫関連有害事象、出血、高血圧、蛋白尿、創傷治癒遅延、血栓症など

参考文献: テセントリク点滴静注 適正使用ガイド、テセントリク＋アバスチン併用療法における副作用のマネジメント(肝細胞癌)